

特集  
展示



# 仏像



# 色々な型



# の世界

まるで、  
江戸フィギュア☆



2020 1/9 (木) - 2/9 (日)  
2/22 (土) - 3/22 (日)

開館時間: 10時~17時 ※入館は16時30分まで  
休館日: 月曜日(ただし1/13、2/24の月曜日は開館)  
主催: 龍谷大学 龍谷ミュージアム、京都新聞



龍谷大学

龍谷ミュージアム

RYUKOKU MUSEUM

①四条天皇坐像(康乗作) ②阿修羅王像 頭部(友学康道作) ③僧形胸像 ④上林竹庵坐像(康知作) ⑤⑥金剛力士立像  
⑦清涼寺式釈迦如来像 頭部(康朝作) ⑧阿弥陀如来坐像(康敬作) ⑨清涼寺式釈迦如来坐像 ⑩神将形立像 ⑪僧形坐像  
⑫毘沙門天・持国天立像 頭部(康朝作) ⑬神将形立像 ⑭弘法大師坐像(畑治郎右衛門作) ※すべて江戸時代

# 仏像 ひな型 の世界

## シリーズ展第1部 アジアの仏教

インドで仏教が誕生し、アジア全域に広がる

仏教の誕生・・・釈尊(ガウタマ・ブツダ)の生涯とその教え  
 仏教の広がり・・・インドから中央アジア、東南アジア、東アジアへ  
 多様な仏教・・・出家修行者と在家信者が織りなす仏教世界



八臂観音菩薩坐像  
 スワート 7～8世紀  
 龍谷大学 龍谷ミュージアム



仏名経  
 敦煌 唐時代 龍谷大学図書館 [展示期間:2/22～3/22]



仏伝浮彫「纏布」  
 スワート 1～2世紀  
 龍谷大学 龍谷ミュージアム

仏像などの彫刻をつくる際、仏師たちは「雛型」と呼ばれる模型を使用しました。大きな仏像をどのようにして効率的に彫るかを考えるため、または注文主である施主や発願者にみせる完成予想図としての役割などを果たしたのでしょう。

江戸時代には全国各地で膨大な数の仏像がつくられました。そうした江戸時代の造仏界をリードしたのが、七条仏師をはじめとする京都仏師です。今回の特集展示では、『大仏師系図』にもその名が記され、江戸時代から平成まで15代にわたって系譜を連ねた京都仏師・畑治良右衛門が伝えてきた雛型の数々を展覧します。手のひらサイズの小さな雛型を通して、江戸時代の仏師の幅広い活躍を、手に取るように感じていただければ幸いです。

あわせてシリーズ展では、インドで誕生した仏教がアジア全域に広まり、日本の社会にも根づいていく約2500年の歩みを、大きく「アジアの仏教」と「日本の仏教」に分けて紹介します。

## シリーズ展第2部 日本の仏教

日本へ仏教が伝来し、日本社会に根づく

仏教伝来・・・伝来にかかわる史実と伝承

国家と仏教・・・国家政策としての仏教導入と貴族社会への浸透

仏教文化の円熟と日本的展開・・・日本国内での仏教の歩みと新たに醸成され、幅広い階層に受け入れられていった仏教の諸相



大黒天立像  
 木造 室町時代 京都 平等寺



善光寺如来絵伝 第1幅  
 室町時代 滋賀 中野区  
 [展示期間:第1・2幅 1/9～2/9、第3・4幅:2/22～3/22]



刺繍 阿弥陀三尊来迎図  
 室町時代 京都 誓願寺

※作品保護のため、会期中展示替えを行います。その他、展示の詳細はHPをご確認下さい。

### 関連イベント

#### スペシャルトーク

講義室で学芸員が展示会の見どころを解説します。  
 <日時>:2月1日(土)、3月21日(土)  
 <時間>:13:30～14:15  
 <会場>:龍谷ミュージアム1階101講義室  
 ※事前申込み不要/聴講無料/観覧券必要(観覧後の半券可)

#### ギャラリートーク

展示室で作品を鑑賞しながら学芸員が解説します。  
 <日時>:1月18日(土)、3月7日(土)  
 <時間>:13:30～14:15  
 <集合場所>:龍谷ミュージアム2階展示室入口  
 ※事前申込み不要/聴講無料/当日の観覧券必要(観覧後の半券可)

#### ワークショップ

##### 「仏像制作を体験してみよう」

仏像はどのようにして制作されるのでしょうか。彫刻家の指導のもと、実際に展示されている仏像ひな型をもとに、仏像の木取り、組み立てを体験していただきます。

<日時>:2月23日(日)  
 <時間>:①10:30～12:30、②14:00～16:00  
 <会場>:龍谷ミュージアム1階101講義室  
 <講師>:吉水 快聞氏(彫刻家・仏師)  
 <定員>:各回先着15名(小学校低学年までの児童については、保護者の付き添いが必要です。)  
 <参加費>:2,000円 ※参加費は当日受け付けます。  
 ※事前申込み必要/当日の観覧券必要(観覧後の半券不可)

#### 本願寺書院(国宝)特別拝観ツアー

普段、足を踏み入れることができない多くの国宝等により構成される書院、近代日本を代表する建築家伊藤忠太の設計による伝道院を、龍谷ミュージアムの学芸員が解説を交えながらご案内します。

<日時>:西本願寺 書院特別拝観ツアー  
 3月3日(火)、3月17日(火) 13:30～15:00  
 西本願寺 伝道院特別拝観ツアー  
 3月10日(火) 13:30～15:00  
 <集合場所>:龍谷ミュージアム1階101講義室  
 <定員>:各回先着20名  
 <参加費>:1,000円/1回 ※参加費は当日受け付けます。  
 ※事前申込み必要/当日の観覧券必要(観覧後の半券不可)

### 入館料

一般 550円(450円) シニア 450円(350円)  
 大学生 400円(300円) 高校生 300円(200円)

※( )内は20名以上の団体料金  
 ※シニアは65歳以上  
 ※中学生以下、障がい者手帳等の交付を受けている方およびその介護者1名は無料



#### アクセス

○JR・近鉄・地下鉄烏丸線「京都」駅から徒歩約12分  
 ○京都市バス(9・28・75系統)「西本願寺前」下車徒歩約2分  
 ※当館には専用駐車場はございません。  
 ご来館の際は、バス等の公共交通機関をご利用ください。

〒600-8399  
 京都市下京区堀川通正面下(西本願寺前)  
 TEL:075-351-2500 FAX:075-351-2577  
 https://museum.ryukoku.ac.jp/

京都駅から徒歩約12分・西本願寺前

### 次回展覧会 予告

#### 春季特別展「ブツダのお弟子さん ―教えをつなぐ物語―」

2020年4月18日(土)～6月14日(日) ブツダの弟子たちを描いた絵画や彫刻、彼らの特徴的なエピソードを紹介します。

#### 申し込み方法

龍谷ミュージアムHP内の申し込みフォーム、FAX、ミュージアム受付でのお申し込み、いずれから申し込みください。お申し込みの際には、①希望する日時とイベント名、②お名前(ふりがな)、③参加人数、④ご連絡先(電話番号・FAX番号・メールアドレス)、⑤【ワークショップのみ】年齢を明記ください。